



芳工連だより

‘21/04
第 202 号

□ 発行 芳賀町工業団地連絡協議会

□ 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台 98

□ TEL 028(677)5033

□ <http://www.hokoren.com>

□ E-Mail : information@hokoren.com

□ 編集責任者 渡辺 信夫

■ 第 1 回理事会・第 3 回役員会を開催

3月18日、理事会及び役員会を12名の出席を得て開催しました。

■ 理事会

昨年4月の本田技研工業(株)様の組織再編に伴い、(株)本田技術研究所様からの理事が欠員になっており、また渡邊副会長(前)の退任に伴う理事の補充をしていませんでしたが、この度種子俊明様が新理事として選任されました。

種子様には前交通防犯部会長として、また芳工連30周年記念事業実行委員(記念誌部会)としてもご活躍いただきましたが、今後は役員として益々のご活躍をご期待申し上げます。

■ 役員会

細岡会長は会議に先立ち「中々、落ち着いた新型コロナウイルスの話題一色です。長期間、各企業の皆様も対応にご努力されていることと思います。

色々な誹謗・中傷により生活に支障が出たり、嫌な思いをする方の話を見聞きしたりするたびに不安になります。このような状況下で、何かの思惑によって心理誘導されたり、差別されたりする雰囲気、私は怖いです。

コロナウイルスに感染リスク対応は、三密回避を中心とした生活スタイルの励行と、ご自身の体調管理、生活管理が一番です。感染したとしても誰の責任でもありません。慌てず落ち着いて会員企業様のマネジメントをお願いいたします。

こういう時こそ、マネジメントの力量が試される時です、在宅勤務、TV会議など直接会う機会が、減少している中、更に踏み込んだ一人一人のコミュニケーションをどのように取っていくかが、重要になってきたと思います。

実行できる施策は限られておりますが、芳工連としては、「民・官・学」と連携した情報収集を最優先し得た情報を速やかに会員企業様に共有する事を最優先に展開しております。こうした中、コロナウイルス感染症対策として栃木県に1月13日から2月7日まで「緊急事態宣言」が出され、2月8日から21日までは「特定警戒」、22日から3月7日までは「感染嚴重注意」、8日からは「感染注意」へと徐々に警戒度は緩和されましたが、各部会とも非常に活動がしづらい状況が続いております。このため、年明け後は1月に普通救命講習会を実施した以外は、今月初旬に来年度に向けた部会ごとの会議を開催したにとどまり、思うような活動ができなかった1年でした。

結びに、本日は芳工連今期最後の役員会です。春は人事異動の季節でもあり、芳工連役員の中でも県外に移動される方がおられれば、5月の総会を待たずに交代されますので、この場をお借りしてお礼申し上げます。皆様、大変な状況ではありますが、今期最後の役員会活発な議論をお願いい



たします。」などと挨拶しました。

報告事項の事業実績及び収支決算見込みについては、全員の賛成で承認されました。

協議事項は、初めに来年度の会費について検討いただきました。今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、実施事業を大幅に縮小したことにより、執行残が前年比で約380万円増となることから、来年度に限り会費を引き下げるか、30周年記念事業の際に積立金から500万円を取り崩しているため、執行残増額分を積み立てるか協議した結果、全員賛成で積立金とすることに決定しました。結果、来年度の会費は従来どおりとなります。また、事業計画(案)及び収支予算(案)も全員の賛成で可決・決定しました。なお、事業は下半期を中心に実施する予定です。

また、第32回通常総会を5月21日(金)午後3時30分から管理センターで開催することを決定。これに先立ち4月22日(木)午後2時30分からは総会に上程する議案、開催方法等を審議する役員会を部会長の同席を求め開催することを決定しました。

山本篤参事(町商工観光課長)から①就活フェアを6月16日(水)に管理センターで開催します。②芳賀第2工業団地第1期予約分譲の結果、2街区に(株)日新様、3街区に東洋濾紙(株)様といずれも会員企業様に内定し、3月25日(木)に予約協定締結式が県庁で行われますと報告がありました。

■ LRT 事業の現状説明

役員会終了後に、開業が1年延期となるLRT事業の現状について、赤澤幸男町建設産業部長から次のような説明をいただきました。

当初の概算事業費は46億円でしたが、約35億円の増加となり、約81億円(税抜き)となる見込みです。増加の内訳は、建設需要の増加などの社会情勢の変化(+4億円)や現地の施工条件等への対応(+15億円)、安全性・利便性の向上(+2億円)に加え、変電設備の整備(+4億円)、地下埋設物等の移設(+11億円)、軌道(レール)等の使用の見直し(△1億円)ですが、増額分についても国の支援をお願いしていきます。



また、宇都宮市が整備する車両、車両基地等の共用施設に係る町負担金も当初4億円でしたが、約2億円増加となり、約6億円(税抜き)となる見込みです。

これらを合わせた町の事業費は約87億円(税抜き)、消費税を含めた額は約96億円となります。整備の進捗状況は昨年末現在で、町内の事業用地は事業面積全体の約75%を取得するとともに、道路改良工事等については整備区間の約80%で実施しています。未取得の事業用地については、引き続き早期取得に努めています。

今回の開業時期の延伸に伴い、軌道運送事業者である宇都宮ライトレール(株)における開業前経費が約5億円増加する見込みで、この費用は町及び宇都宮市で負担する必要があります。

また、当初の事業費は概算設計で標準的なもので設計されており、例えば地下埋設物等を考慮していなかったなど芳賀工業団地の特異条件があり、移設を予定していなかった道路中央下にある雨水管等の移設が必要になったことなどにより増額となりました。

■ 質疑応答

Q 事業費については議論されているでしょうから、コロナ禍の状況においてこの事業内容で見込まれる成果・効果はどのように考えていますか？

A コロナ禍でテレワークが進んでいる中、社会情勢の動向を見ながら、運行はライトレール(株)

になりますが、安全・安心に利用できるものを取り入れたい。また、かしの森公園の再整備やトランジットセンターの整備と併せて、皆様に利用いただけるよう整備していきたいと思います。要望：トランジットセンターについて、ここ1年明確な提案がなされていないので、開業が1年延びたことから、この間に我々も協力できることもあるでしょうから情報提供をお願いしたい。

■ 4部会 事業実績及び次年度計画(案)など審議

■ 総務企画部会

第3回総務企画部会を3月2日、6名の会場参加者と3名のWeb参加者の計9名で開催しました。藤井部会長は「今年度は新型コロナウイルス対応のため思うように活動できませんでしたが、本日は来年度に向けての協議をよろしくをお願いします」と挨拶しました。



本年度の事業実績と決算見込みが承認され、令和3年度の事業計画(案)を決定しました。次年度の事業は新入社員研修会を除き、新型コロナウイルスのワクチン接種が終了するであろう10月以降から実施することになり、会員相互の親睦を深めるスポーツ大会、若手研修会・初級管理者研修会、全体研修会などを予定します。このため、予算(案)は前年(900千円)の半額程度とすることで決定しました。

■ 環境整備部会

第3回環境整備部会を3月4日、6名の会場参加者と1名のWeb参加者の計7名で開催しました。

木村部会長は「今年度はコロナ禍の中にもかかわらず、皆様のご協力で予定した事業をほぼ執行することができ感謝いたします。本日は事業の実績と次年度計画についてご意見ををお願いします」と挨拶しました。



本年度の事業実績と収支決算見込みが承認されました。令和3年度事業計画(案)は、本年度と同様に工業団地内の環境整備推進活動、環境美化の向上に資するクリーン作戦など密集・密接を避けての実施を決定するとともに、予算(案)は前年と同額(400千円)で決定しました。

■ 安全衛生部会

安全衛生部会の第3回部会は3月5日、4名の会場参加者と3名のWeb参加者の計7名で開催しました。

山田部会長が「コロナ禍の中、できる範囲での活動を実施してきましたが、来年度も引き続き状況をみながらの活動になるかと思しますので、協議をよろしくをお願いします」などと挨拶しました。

本年度の事業実績及び決算見込みが承認されました。令和3年度の事業計画(案)は、本年度と同様に普通救命講習会と安全活動事例発表会を開催し、健康づくり事業、危険予知訓練研修会、優良企業視察研修会などは開催時期・方法を検討して実施する方向で決定しました。また、予算(案)は前年と同額(400千円)で決定しました。

■ 交通防犯部会

第3回交通防犯部会は3月11日、9名の会場参加者と3名のWeb参加者の計12名の出席で開催しました。

川崎部会長は「昨年の県内の交通事故件数は3,939件で前年比△13.5%、死亡事故件数は60件で前年比△26.8%となり、コロナ禍の影響もあり全体的に減少傾向となっています。しかし、町内では不幸な事故が発生し、死亡事故『0』継続が793日でストップしてしまいました。皆様には、今後とも交通安全啓発活動や交通環境の改善等への活動に、ご理解とご協力をお願いいたします」などと挨拶しました。



協議事項の事業実績及び決算見込み、令和3年度事業計画（案）及び収支予算（案）の2案件とも、全員の賛成で原案どおり承認されました。予算（案）は交通安全啓蒙用ベストの購入を考慮して前年と同額（400千円）で決定しました。

■町交通安全対策連絡協議会開催

町交通安全対策連絡協議会が3月22日町民会館において、交通安全協会支部長、自治会代表者、町内小中学校長、町内駐在所警察官、町交通指導員など交通安全対策に関係する代表者等の出席により開催されました。芳工連から川崎章交通防犯部会長と事務局長渡辺が出席しました。



連絡協議会の見目会長（芳賀町長）は「平成30年には町内での交通死亡事故が4件発生し、県内市町で人口10万人当たりワースト1位となったため、同年6月議会で交通事故の抑制を表明しました。その後関係の皆様のご努力により交通死亡事故ゼロが続いておりましたが、昨年11月に残念ながら1件の死亡事故が発生してしまいました。新型コロナウイルス対策で疲弊しているとは思いますが、交通事故防止活動にご理解ご協力くださるようお願いいたします」などと挨拶しました。

町担当者からは、町内の令和2年交通事故件数は33件（前年比+7件）、負傷者数40人（前年比+12人）、死者数1人（前年比+1人）となり、直近10年で最少となった令和元年と比べ、いずれも増加しましたと報告がありました。

令和3年度芳賀町交通安全対策推進計画が承認され、次の運動などが実施されます。

①春の交通安全県民総ぐるみ運動：

4月6日（火）から15日（木）までの10日間
 ※6日（火）に工業団地管理センター前交差点で街頭広報活動を実施します。

②秋の交通安全県民総ぐるみ運動：

9月21日（火）から30日（木）までの10日間
 ※22日（水）に工業団地管理センター前交差点で街頭広報活動を実施します。

③年末交通安全県民総ぐるみ運動：

12月11日（土）から31日（金）までの21日間

マナーアップ！ あなたが主役です

< 芳工連日誌 >

【3月の実績】

- 2日 総務企画部会
- 4日 環境整備部会
- 5日 安全衛生部会
- 11日 交通防犯部会
- 18日 第1回理事会・第4回役員会
- 22日 芳賀町交通安全対策連絡協議会
- 24日 資源ごみ回収
- 24日 芳賀町商工会理事会
- 24日 芳賀町ゴルフ連盟総会

【4月の予定】

- 6日 交通安全街頭広報活動
- 7日～8日 新入社員基礎研修
- 14日 管理センター管理組合会計監査
- 22日 役員・部会長合同会議
- 22日 管理センター管理組合総会
- 23日 芳工連会計監査
- 28日 資源ごみ回収

“令和3年度もよろしくお願いいたします（事務局一同）”